

第 3 期二宮町総合戦略 素案

基本目標 1：ひとが集い、安心して暮らせる魅力的な地域をつくる

施策 1-1：公共施設のマネジメントと新たな魅力の創出

今後の人口減少・少子高齢化社会を見据え、町民サービスの向上と持続可能な行財政運営のため、新庁舎整備をはじめとして生涯学習センター・ラディアン周辺へ行政機能を集約するなど、未利用町有地の有効活用を含め、施設の利便性を高めた再編を進めます。

再編にあたっては、近年激甚化している自然災害への対応、町民活動の推進、子育て・高齢者世帯への支援など、すべての世代が暮らしやすくなるよう、各施設配置等を検討していきます。

施策 1-2：地域で支えあう体制の構築

今後の人口減少・少子高齢化社会を見据え、誰もが健やかに地域で自立した生活が送れるよう、地域の人々との関わりの中で、支え合いながら生活できる環境づくりを進めます。

また、地域コミュニティの活性化と魅力向上のため、高齢化を見据えた地域活動のあり方を地域とともに検討し、自主的な地域組織の強化を支援します。

施策 1-3：豊かな環境の保全と気候変動対策の充実

「脱炭素社会」や「循環型社会」、生物多様性の保全などを実現するため、町民・事業者・町の協働の促進と、子どもたちを巻き込んだ体験型の環境教育・保全活動を進めます。町でも、公共施設の新築、更新にあたっては、再生可能エネルギーへの切り替えや省エネ施設の導入について、積極的に推進します。

また、深刻化する気候変動による豪雨等の自然災害へ対応するため、国や県との連携を強化し、都市基盤の維持・強化に努めます。

施策 1-4：デジタル技術による行政サービスの向上

町民の利便性向上及び事務の効率化を図るため、デジタル技術を活用し、手続きのオンライン化など自治体 DX の取り組みを推進します。

取り組みの推進にあたっては、手続きのワンストップ化やオンライン化だけでなく、デジタルインクルージョン（情報弱者）への対応や、SNS などを利用した効果的な情報発信など、デジタル化を手段として幅広く取り組みを推進していきます。

基本目標 2：新しい人の流れを生む魅力あるまちをつくる

施策 2-1：二宮らしい魅力の創出と発信

町民の学びや発表といった活動機会を確保するため、生涯学習センター・ラディアンや図書館など充実した社会教育施設を時代に合わせてリニューアルします。

また、町の魅力を生かした新たな人の流れをつくるため、海や山といった豊かな自然環境や充実した交通環境など、町の資源を生かした多彩な生き方を選択できる魅力あるライフスタイル「にのみや Life」を観光と連携させて発信し、移住定住施策など、関連施策の取り組みの相乗効果を図ります。

施策2-2：特色ある教育活動の推進

特色ある教育活動のため、小中学校と地域が一体となって、義務教育9年間を見通した教育を進めるとともに、誰もが互いに認め合う、「共に学び共に育つ教育」を推進します。

また、多様な子どもたち一人ひとりの個性を尊重し、学びや育ちの環境を整えるとともに、コミュニティ・スクールの枠組みを活用し、地域学校協働活動の推進による家庭や地域社会の教育力向上に努めます。

町の特色ある教育活動の一つである英語教育においては、引き続きALT（外国語指導助手）の活用や海外の生徒とのオンライン交流を促進し、自然と話したくなる生きた英語指導を行うとともに、英語検定料の助成を行うなど、魅力ある学校教育を推進していきます。

基本目標3：出産・子育てを支え、子育てを楽しめる環境をつくる

施策3-1：妊娠から子育てまでの切れ目のない支援

妊娠から出産、子育て、学齢期にわたる様々な不安や課題を解決するため、切れ目のない従来のきめ細かな相談対応をさらに強化しつつ、福祉や教育、外部関係機関を交えた子育て支援ネットワークを活用し、ソフト、ハード両面から支援していきます。

施策3-2：仕事と子育ての両立支援

保護者の就労等により保育を必要としている児童の健全育成のため、多様化する教育・保育ニーズを的確にとらえて子育て支援の充実を図るとともに、幼稚園や保育所、学童保育所と連携し、子どもたちに安全、安心な居場所を提供します。

基本目標4：地域産業の振興を図り、仕事を生み出しやすい環境をつくる

施策4-1：地域商工業の活性化

地域商工業の活性化のため、商工会と連携した創業・経営支援を継続して行うとともに、事業者の高齢化等の課題に対応した第三者による事業継承や、時代に即した事業転換などを支援します。

また、既存のポイントカードの今後のあり方や、キャッシュレス決済の導入支援などについて事業者団体と検討し、さらなる商工業の活性化を図ります。

「二宮ブランド事業」では、湘南オリーブオイルをはじめとして地域ブランド力の更なる向上を図ります。

施策4-2：地域農林業の活性化

地域農林業の活性化のため、オリーブや落花生などの特産物の普及を奨励するとともに、遊休農地の地権者に土地の利用意向を確認したうえで、農地の集約化、新規就農者・法人の参入や遊休荒廃地の復元整備を支援していきます。